

「わだちの会現場見学会」

平成 30 年 12 月 7 日

会長 佐藤 有治 (17 期)

わだちの会、会長の佐藤 有治です。

わだちの会の会員が 7000 名を超えました。創立から半世紀が過ぎ、多くの卒業生が社会の担い手として活躍してきました。しかし、これからの半世紀は交通社会が大きく変化すると予想されます。そのため、交通をどのように捉え、社会の一員としてどう係っていくのかが問われます。それには、人と人との繋がりの中で、「真正な情報」を自分の中で選択できるようにならなければなりません。

わだちの会の会員は、交通を一つの共通点として、様々な分野で活躍されている方々が多くいらっしゃいます。会員同士が出会える機会、話せる機会を設けていくことが一層必要な時代になると感じます。

この度は、それを踏まえて、初めての試みですが、卒業生、学生からなる現場交流会を開催しました。12 月 7 日東京江東区の南砂町の駅の改良工事を現場視察いたしました。東京メトロにいる同窓生のご協力で、2 時間に渡って現場を見せていただきました。またその後、東陽町の居酒屋で交流会を行い、先輩や後輩から、様々な意見や相談がありました。大変な盛り上がりの中、無事に終えることができました。この度は卒業生への連絡方法が不備で、会員皆様に充分伝わっていなかったことが悔やまれます。今後は、連絡、伝達方法を新たに改善していきます。会員皆様にも何卒ご指導ご協力をお願いいたします。

最後に、この度、現場交流会に対応していただいた、東京メトロの伊藤聡様 (27 期)、亀山 勝様 (27 期)、また現場交流会の計画をしていただいた滝瀬敦士理事 (26 期) にはお忙しい中、ありがとうございました。

